

平成 29 年度自治会向け研修会

自治会活性化のヒント ～もっと楽しい自治会活動～

平成 29 年 08 月 04 日
栄三丁目自治会

平成 29 年 08 月 04 日に東大和市役所会議棟で地域振興課主催の平成 29 年度自治会向け研修会「自治会活性化のヒント～もっと楽しい自治会活動～」が開催されました。

研修会には自治会から 24 名、市役所から 3 名が参加して、講師に「橘たか様」をお迎えして、下記のスケジュールにて進行了しました。

19 時丁度	開会
19 時過ぎ	講演
20 時ごろ	休憩
20 時過ぎ	情報交換
21 時ごろ	閉会

橘様から活性化に向けて活動している代表的な事例説明の講演がされました。情報交換の部は、参加者が 6 グループに別れて各自治会の活動状況の意見交換を行った後、各グループの代表者がそのまとめを発表しました。

各班からの纏めの発表は自分自身の今後の自治会活動に何らかの形で可能な部分から実施出来たらと思いました。

講師；橘様

市民協働課；大法様

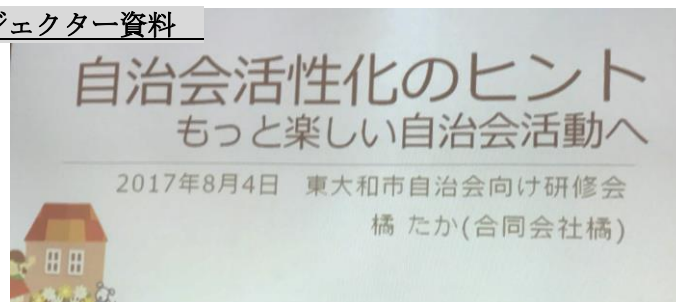


講演会状況「もっと楽しい自治会活動へ」

参加者の皆様



プロジェクター資料



主要講演内容は下記の通り

本日の研修内容
平成29年3月「自治会活性化への提言」
会員の加入率を増やすには、既に会員の方々の参加を増やし、組織力を高めることも大切！
↓
*自治会活動の意義を伝えること
*地域のことや自治会の活動を身近に感じてもらうこと
*自治会を楽しく素敵なものであると感じてもらうこと
そこで、このヒントになる事例を知り、今の自治会活動の素敵などと一緒に考えます。

自治会が抱える課題

- ・住民の地域への関心が希薄化している
- ・住民同士のつながりが弱い
- ・地域活動への参加者が少ない
- ・地域役員等の新たな担い手が不足している
- ・地域活動への負担感が大きい

自治会の目指す姿

- ①防災・防犯
- ②高齢化対策
- ③人材育成

【3】自治会活動のヒント

- 特別なことではなく、今の活動+a
- 参加してもらいたい人に聞いてみる
- 意義や楽しさを伝える

町会に必要な組織力
～柔軟に考えることができる仕組み～

- 無理をしない組織に
 - ▶ 特定の人に役割が集中する仕組みになっていないか
 - ▶ 世代交代がうまくいっているか
- 新しい仕組みや考え方を取り入れて
 - ▶ 「新しい仕組みの情報」を常に意識
 - ▶ まずは「組織内の人の声」を聞いてみる

自治会の意義や楽しさをしっかり伝える
謙虚さを少し控えめに
最大の広報は実は「口コミ」



6 グループに分かれての情報交換状況



平成 29 年度自治会向け研修会

自治会活性化のヒント

～もっと楽しい自治会活動～

平成 28 年度に自治会活性化検討委員会にて策定された「東大和市の自治会活性化への提言」では、自治会活性化への課題と対策案が提案されました。今回の研修会では、この対策案のヒントになりそうで、かつ楽しい自治会活動の事例を学び、今後の自治会活動について話し合うグループワークを行います。

防災活動を通じた事例や、高齢者・子ども向けの事例など、今の自治会活動の課題のヒントになるお話を聞いて、みんなで今後の自治会活動を考えてみませんか。



講師

橘 たか氏

合同会社 橘 代表
東京都地域支援アドバイザー

住民主体の地域環境づくりに取り組む。地域住民の意見から商店街周辺の交通事情の問題を発

見し、解決に向けて住民発のプロジェクトを立ち上げ、

平成 26 年 2 月に世田谷区玉川地域で区内初「ゾーン 30」の導入に至った。住民に寄り添った地域づくりを商店街、町会、行政、大学等それぞれ役割を持って主体的に取り組む仕組みを広げる。

日時 平成 29 年 8 月 4 日 (金)
午後 7 時から 9 時 (終了予定)

会場 市役所会議棟第 6・7・8 会議室

定員 70 人 (事前申込み制、7/28 〆切)

対象 自治会関係者

～プログラム (予定) ～

- 開会
- 講演「もっと楽しい自治会活動」
- 休憩
- グループワーク
- 講師によるコメント
- 閉会

□申込み方法 電話、メール、FAX、窓口のいずれかにて、「自治会名、代表者名、代表者連絡先、参加人数、参加者名」を平成 29 年 7 月 28 日 (金) までに下記担当へご連絡ください。
※定員が 70 人のため、1 自治会 2 人までとさせていただきます。また、申込み状況によっては、各自治会様の参加人数を調整させていただく場合がありますので、その旨ご了承ください。

□持ち物 筆記用具、お持ちであれば「東大和市の自治会活性化への提言」

□申込み (問合せ先) 東大和市役所 市民部 地域振興課 市民協働係 担当：藤田、木下、鎌田、渡邊
〒207-8585 東大和中央 3-930
電話：042-563-2111 (内線 1711・1716) FAX：042-563-5931
E-mail：chiikisinko@city.higashiyamato.lg.jp

自治会活性化のヒント

もっと楽しい自治会活動へ

スケジュール

2017年8月4日

19時丁度 開会

19時過ぎ 講演

20時ごろ 休憩

20時過ぎ 情報交換

21時ごろ 閉会

会場

東大和市役所 会議棟

6・7・8 会議室

キーワード

- ・活性化への提言
- ・担い手の入り口
- ・参加したい自治会活動
- ・しんどくない自治会
- ・お隣りとの連携

主な内容

(1) 大和市の自治会活性化の提言

- ・提言されたことはどんなこと？
- ・自治会の活性化への課題は？

(2) 自治会活動の事例

- ・お写真をきっかけに地域を知ってもらう（写真でひととくたまがわ）
- ・防災活動をきっかけに顔見知りになる（三宿小サバキャン）
- ・子どもや若い人の「入り口」をつくる（子ども店長）
- ・おためし参加で活動を知ってもらう（ちよいまち会）
- ・昔ながらの方法で自治会同士がつながる（防災お花見）

(3) 自治会活動のヒント

- ・特別なことではなく、今の活動＋α
- ・参加してもらいたい人に聞いてみる
- ・意義や楽しさを伝える

(4) 情報交換

- ・自治会活動をやっていてよかったことエピソード
- ・お隣りの自治会と連携してやってみたい行事

講師紹介

橘 たか 合同会社橘 代表

住民参加のまちづくりをお手伝いする会社を経営。

「思わず守りたくなる交通安全」、「道路を使った場づくり」、「知りたくなるまちづくり活動」など遊んでいると思われてしまうお仕事も多いです。

行政の住民参加ワークショッププログラムづくりや町内会活動を元気にする講演など。著書に『私のだいじな場所 公共施設の市民運営を考える』（共著・ハンズオン埼玉）など